

あらかわ

第131号

平成30年7月12日

# 青少年委員だより

荒川区青少年委員連絡会  
荒川区地域文化スポーツ部  
生涯学習課  
登録(30)0029号

青少年委員だからできること  
青少年委員にしかできないこと

荒川区青少年委員連絡会ホームページ

<http://www.arakawa-seishonen.jp/>



平成30年4月29日 川の手荒川まつり集合写真

平成30年度の活動が開始して早三ヶ月が経とうとしています。今期は一期七名の新任委員を迎え39名で新たなスタートをしました。

私自身六期まで青少年委員を続ける事になるとは夢にも思いませんでしたが、新たな気持ちで頑張つて参ります。

四月の委嘱式、定例会からまもなく行われた川の手荒川まつりでは、一期の皆さんも、子どもたちと一緒に『紙コップけん玉』作りに張り切って取り組んでいました。その姿を見て、私達の活動が子どもたちの創造力を育み、成長には欠かせない役割になっていることを実感しました。

そして今期もブロック事業を中心に活動の輪を広げ、様々な自主研修等を通して委員一人ひとりのスキルアップを目指し、地域の方々にお役に立てる青少年委員でありたいと思っております。関係者の皆様には今後ともご指導、ご協力の程をよろしくお願いいたします。



荒川区青少年委員連絡会  
会長 池田 明子



生涯学習課長  
浦田 寛士

七名の新しいメン  
バーをお迎えして、  
平成30年度青少年委  
員連絡会の皆さまの  
活動がスタートいた  
しました。池田会長

をはじめ、連絡会の皆さまにおかれましては、公  
私ともにご多忙のなか、青少年委員をお引き受け  
いただき、改めまして感謝申し上げます。

私は平成八年度に入庁して以来、さまざまな方々  
とのご縁の中で培ってきた長期的な目標があり  
ます。それは「困った時に助け合えるあたたかい  
地域社会を実現すること」です。困った時に助け  
合える関係を築くには、普段からの良好な関係が  
維持されていることが不可欠です。そうした中で、  
来るべき災害などに備えて、助け合い、支え合い、  
見守りといった地域力を高めるための施策展開を  
実践していければ幸いと考えております。

また、「家庭・学校・地域を結び、子どもの生き  
る力を育むこと」を、青少年委員の皆さまとともに  
実践することを当面の目標としております。人  
生100年時代と言われる中、まさに我々が次代を担  
う子どもたちのために、健康で生きがいと学びの  
意欲を持続するシステムを構築し、実践してい  
かなければならないと思っております。

「学ぶ心さえあれば万物すべてこれ我が師であ  
る」これは松下幸之助翁が残した言葉であります。  
私はこの精神を大事にしなが、自身の学ぶ意欲  
を、生涯を通して高め続け、これらの目標を達成  
するべく邁進してまいりますので、本年度もどう  
ぞよろしくお願い申し上げます。

## 30年度活動予定

四月 さくら教室「開講式」

川の手荒川まつり

五月 第一回チャレンジ共和国（全四回）

校庭利用実施委員会連絡会全体会

新任青少年委員研修会

東京都青少年委員会連合会定期総会

六月 青少年委員感謝状贈呈式及び新旧交

歓会

七月 第一回日帰り研修会（普通救急救命

講習）

八月 第一回成人の日のつどい実行委員会

（全10回）

あらかわ遊園見守り隊

チャレンジキャンプ

九月 宿泊研修会

十月 第二回日帰り研修会

城北ブロック研修会

一月 成人の日のつどい

二月 東京都青少年委員大会

プレチャレンジ共和国

三月 さくら教室「閉講式」

### ブロック行事

日暮里「日暮里わくわくランド」

荒川・町屋「あらまちフェスタ」

南千住「なんせんJUMP」

尾久「尾久っ子ランキング」



宿泊研修会



チャレンジ共和国



成人の日のつどい



さくら教室 校外学習

## 校庭及び施設利用部会

校庭及び施設利用部会では、昔の懐かしい遊びを通じて世代を超えた交流と学校施設の活用を推進しています。その名も

『みんなde遊ぼう！』  
水鉄砲、泥だんご、木工細工、ペーゴマ、羽根つき、その他いろいろなんでもやりますよ！皆さんも是非子どもの気分に戻って遊びに来てください。さあ『みんなde遊ぼう！』どうぞよろしくお願いいたします。



部 長 川野 勝弘

## 総務部会

総務部会は、事務局と連携して定例会の議事記録作成、ユニフォーム選定、新旧交歓会、忘年会、自主研修会の運営などを行います。青少年委員が一人で活動しても、たいしたことはできません。しかし、青少年委員連絡会というチームで活動すれば、大きなパワーになります。その潤滑油となるため、しっかりと段取りを行うのが総務部会の大きな役目です。ただの懇親会の幹事ではありません。総務部会というお堅いその名の通り、青少年委員の「良心の塊」なのです。



部 長 木村 光範

## 青年団体育成部会

青年団体育成部会は、さくら教室では知的障がい者の方々、成人の日の方々、そして、あらかわ青年大会での荒川区青年団体連合会（荒青連）の方々など、いろいろな方々と楽しく活動を行なっています。各活動とも全く異なった事業であり、普段の生活の中では関わり合うことの少ない方々とコミュニケーションをとり、理解し合うことができ、とても勉強になります。これからもこれらの事業を通じて、いろいろな活動をしていきたいと思っています。



副部長 高橋 晴美

## 調査研修部会

調査研修部会は、青少年委員のスキルアップを目指す研修を企画・運営する部会です。とても難しそうでお堅い部会に聞こえるかもしれませんが、どんなことでも「楽しく、明るく、元気よく」してしまおうのが私たち青少年委員です。実り多い研修内容を部員全員で楽しみながら考えています。さて、期が変わり七人の新しい仲間が加わりました。先輩方が私達を育ててくれたように（育ったはず？）この七粒の新しい種からも素敵な花が咲くことを楽しみに、研修を考え実践していきたいと思っています。



部 長 井村 利恵

## 少年団体育成部会

本年度のチャレンジキャンプは福島の『須甲子青少年自然の家』に行きます。チャレンジキャンプは本当にへとへとになります。たくさんの子どもたちと過ごす濃密な時間は、自分たちを不思議な感覚に包んでくれます。ある意味、人生のリセットボタンを押したような、そんな心持ちにしてくれます。今年のキャンプはどんなキャンプになるか、今からとてもワクワクしています。土産話をお楽しみに♡



部 長 榎引 直

## 広報部会

広報部会では、前期から『青少年委員だより』のタイトルカラーを変更したり、各ブロック代表による座談会を開催したりと、新しいことにも取り組んできました。『青少年委員だより』やホームページをご覧いただいた方々に青少年委員の活動や思いを分かりやすく伝えられるよう、これからも部員一同、力を合わせて活動していきたいと思っています。よろしくお願います。



広報部会 吉野 美和子

## 南千住ブロック



日光街道を往く旅人が江戸に別れを惜しんだ大橋手前、歴史と現代が共存する街・南千住を拠点に活動するメンバー九名をここに紹介します。

ドロダンゴおじさん  
きよしくん、最古参び  
らいちゃん、美食家ナ  
スイくちゃん、愛情あ  
ふれ過ぎるきよちゃん、お祭りたるー、明朗  
副会長ノプリン、和装が極まるゆう、沈着冷  
静みかりん、そして銀河系視点びろし。  
AI社会を生きていく子どもたちのために  
私たちは何を残せるのでしょうか。

ブロック長 高田 博志



## 荒川・町屋ブロック



荒川・町屋ブロックは荒川地区、町屋地区が合併して二年が経ちました。地域の行事に参加させていただき交流を持っています。

ブロック行事は年に一度、「あらまちフェスタ」を開催しています。小規模ですが、小学生と一緒に楽しく遊べる場にできることを願いながら企画準備を行っています。開催するにあたって中学生・高校生スタッフ、OB OGの方々、他ブロックの皆様の応援協力があるって成り立っています。ありがとうございます。

今年度も一月に開催予定ですので、皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

ブロック長 藤井 智恵



## 尾久ブロック



尾久ブロックでは、今年度三名の新人が加わり、男性四名、女性六名の10名で活動を行っています。

尾久地区では、小学校六校、中学校四校があり、各委員一校ずつ担当を持ち、学校、PTAとの連携を取りながら進めてまいります。

また、ブロック行事の「尾久っ子ランキング」や、小学校PTA主催による「ろっこまったり」、「ピロポロ大会」にも参加し、地域とのつながりを大切に活動を行っていききたいと思います。

ブロック長 光山 隆久



## 日暮里ブロック



日暮里ブロックを紹介いたします。前期とメンバーの入れ替えはなく同じメンバーでの活動になります。

今年七月に「日暮里わくわくランド」でポッチャという競技を体験してもらいます。使用するボールも子どもたち自ら作って、参加してもらおう楽しいイベントにする予定です。

日暮里ブロックは、団結力と和気あいあいとした空気と、目標に向かうひたむきさは天下一品です。日暮里ブロックに期待して下さい。

副ブロック長 吉川 正

